

## 町田市中心市街地整備構想検討懇談会（第1回）【要旨】

日 時 2013年5月24日（金） 午後4時00分～午後6時00分

会 場 町田市役所 2-4会議室

出席者 委員6名

### 【議題】

- ・町田市の中心市街地の現状と課題について

### 【主な意見】

#### ■まちの品格、イメージ

- ・安全に安心してまちを歩けるようにするなど、町田の品格を上げるための施策を考えていきたい。
- ・街の整備をハードだけでなく街のイメージ、過ごし方とセットであるべきとの考えに共感する。
- ・整備構想にも、住民や事業者にとって役立つよう、まちのイメージを載せるとよいのではないか。
- ・パブリックデザインでは、まち全体でどんな体験を与えられるかが重要だ。
- ・駅周辺の魅力ある場所を挙げ、詳細なスケールで魅力的な空間づくりを考える必要があるのではないか。
- ・いい施設ができるだけでなく、そこに行くまでの楽しさなども含めたパッケージで考える必要がある。
- ・まちの品格づくりは、目に見えない問題なので難しい。緑を増やすなどすぐにできる取り組みが必要だと思う。
- ・品格という話が出たが、欧米では”Clean & Safe”=美化と安全（治安）がキーワードとなっており、これがないと客が来てくれない。
- ・来街者が何のために来ているのか、どのように行動しているのかのデータを集めることで、目指すべきイメージの裏付けとなる。

## ■回遊性、バリアフリー

- ・回遊性を生み出すために、街中に車を入れず街全体が広場となるようにしたい。
- ・原町田一丁目地区から原町田三丁目への人の流れを誘導したい。
- ・町田駅周辺の特徴を意識したほうがよいだろう。公共交通が恵まれており、車で来るには厳しいので、車での来訪者をあえてあきらめるのも一つの戦略といえる。施設間の移動のためのインフラ整備、高齢者のためのバリアフリーなど、交通の問題をどう考えるかが重要となるだろう。
- ・中央通りの場合は比較的幅員もあるため、段差の解消や原町田通りの横断など、ちょっとした工夫で改善できるのではないか。
- ・拠点づくりだけでなく、回遊性を生み出す手立てを検討してほしい。
- ・まち歩きをしてみるとデッキから登り降りする箇所が少ないため、回遊できるような通り動線がほしいと思った。
- ・旧市庁舎周辺は寂しい感じがあり、跡地の活用が重要であると感じた。そこから新庁舎に至る道は「ゆるやかなネットワーク」とされ、ロードサイドショップも見られたが、特に散策路としての魅力は感じられなかった。
- ・町田は若い人が多いが、子連れでは不便な印象がある。

## ■賑わい

- ・来街者が、自分の暮らしの豊かさを実感できる仕掛けが足りないと思う。来街者を満足させる何かが足りない。
- ・中高生の行動を研究してきたが、中高生に取って馴染みの場所ができると、愛着を持って長くまちに通ってくれる可能性がある。その意味では、子どもたちのための施設も有効ではないか。
- ・中高生はすぐに購買力につながるものではないが、長い目で見ると、まちの魅力を育てる有効なお客さんになると考えられる。
- ・新たな美術館の構想があると聞いたが、これらと連動して、お客を回遊させ、商業地に人を呼び込めるとよいと思う。
- ・市場ニーズを捉えることは重要。

## ■他駅との比較

- ・立川は行政と大型店、商店会がうまく組んでいるように見える。対して町田は、個人商店と大型店が組んでいることが珍しいと思う。交通立地が恵まれている点は町田と変わらない。

- ・町田は商圏人口 200 万人、来街者数 50～60 万人とポテンシャルは高いが、周辺に競合する商業地は多い。「どういうまちの顔を作るのか」が重要になるだろう。
- ・自由が丘などに比べ、街並みはまだまだといえるのではないか。

#### ■課題

- ・商店会では、地元経営が全体の 3 分の 1～4 分の 1 に減少し会員数の減少や高齢化・弱体化が問題となっている。
- ・子どものための施設では集客力が弱いという意見が地元から出ている。
- ・町田は、初めて来た人が「今日はお祭りですか」と言うほど普段でも人は多いが、購買力が減っていると思う。
- ・高齢者にとっては、日用品を買える店が限られている。
- ・映画館など娯楽施設がない。
- ・路上の喫煙者が多いことが気になった。

#### ■議論のまとめ

- ① 町田市の中心市街地が抱える現況を来街者、住民、商店主、事業者の各視点から捉えたデータベースの整備が必要であり、これを元に議論を深めていく。
- ② 中心市街地の顔、品格、全体イメージをどう考えるかをこれから議論していく。
- ③ 個々の場所にどのようなハードやソフトを導入するのか。全体と部分との関係をいかに具体化していくのかをこれから議論していく。
- ④ いかに行政と民間事業者、市民が連携していくのか。まとめられた構想の実現をどこが担うのか。スケジュールとセットで考えていく。